

会会員の防災意識の向上と会員の親睦を図って、毎年バス3台で近隣の防災センターへ行っていきます。今年も近場の立川防災館に行きます。他にも行事がありますが、一部を紹介させていただきます。



にぎわう ほたる祭り

のジョギング、散策も十分楽しめます。福生団地自治会の行事を紹介します。

春の桜まつりは模擬店を出店、夏は盆踊り大会、冬はもちつき大会、年6回程度のふれあい喫茶、南田園地区4町会自治会合同の防災訓練、市の防災訓練、防災センターへの防災研修、親睦旅行、春の花の植栽、春・秋の全国交通安全運動、来客用の駐車場の管理、募金の集金、自治会ニュースの発行（団地内全戸配布）、資源回収は古紙、カン、ダンボールをリサイクルカレンダーの指定日に月5〜6回実施しています。

福生団地は、多摩川堤防の桜並木を西に五日市線の南北に点在する、12階建て1棟、8階建て5棟、5階建て8棟で構成する独立行政法人都市再生機構が管理する公団住宅です。堤防に出れば遊歩道、中央公園があり、遠く西方向に日本一の富士山を眺め、健康のため

**行事の紹介**  
福生団地自治会 宮下義夫

民のため幹事13名、集金配布責任者35名、老人会、桜会の協力を得て福生団地発展のため頑張っています。



もちつき大会

**恵まれた環境**

本町第一町会 種子哲男

本町第一町会の区域は、市のほぼ中央に位置し、ちょうど長方形の形をしています。その中を南北に走る新奥多摩街道と銀座通りが横切っています。徒歩、横幅約1分15秒、縦幅約4分と小さな区域に一戸建てやマンションが所狭しと立ち並んでおり、その中に市役所、商工会館、JA、武陽ガス、銀行、ひふみ公園等があり、福生駅やスパー、郵便局も近く、便利さにおいては非常に恵まれた環境といえると思います。

おかげさまで回覧用紙を各組長さんに届けるのも、自転車を使えば、10分少々で置いて来られるので手間がかかりません。世帯数は一戸建て93世帯、マンション90世帯（2棟）の合計183世帯（平成19年10月1日現在）と約半々です。便利だなあと感じるのは、市の最大のイベントである七夕まつりの開催期間です。市役所前のメイン会場が町内にあることで、好きなき気軽に民踊パレードやその他のパレード、模擬店等を見に行くことができ、暑さに耐えられなくなったら家に涼みに来られることです。さて、恵まれた立地条件はこれくらいにして、夏祭りは盆踊りも一緒にやりますが、大半の子どもたちが参加して盛大に行われます。子どもも神輿なので子どもたちが担ぐのですが、みんな汗だく、その分食欲も旺盛、夜は花火大会でしめ、盛り上がっています。また、防災訓練にも数人ですが子どもたちも参加してくれるようになったことが嬉しい限りです。百聞は一見にしかず、やはり体験することは知識が身につくと思います。

各町会・自治会も、いや全国的なことですが、当町会も高齢化し